

法人企業統計調査の精度計算 (金融業、保険業) —平成29年10～12月期—

1 法人企業統計調査の標本設計

法人企業統計調査における金融業、保険業の標本抽出は、資本金階層（3規模）と業種（11業種）を層別変数とした層別抽出により行われている。各資本金階層における標本の抽出方法は、以下のとおりである。

規模		資本金	抽出方法
中小企業	規模 X	1 千万円～1 億円	等確率系統抽出
中堅企業	規模 8	1 ～10億円	全数
大企業	規模 9	10億円以上	全数

2 標準誤差率の計算方法

資本金規模・業種ごとに

N : 母集団法人数

y_i : 第 i 標本の計数値

n : 標本法人数

\bar{y} : 標本平均 $= \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n y_i$

$$\text{標準誤差} = \left\{ N^2 \frac{n-1}{n-1} \frac{N-1}{n-1} \sum_{i=1}^n (y_i - \bar{y})^2 \right\}^{1/2}, \quad \text{標準誤差率} = \frac{\text{標準誤差}}{N\bar{y}}$$

とする。

3 標準誤差率

(単位: %)

平成29年10～12月	資産合計	設備投資
金融業、保険業	1. 0	2. 5

(注)設備投資はソフトウェア投資額を含む。